

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【広報課】</p> <p>広報刊行物発行費</p>	<p>65,755 (66,683)</p> <p>諸 7,320</p> <p>⊖ 58,435</p>	<p>1 県広報誌の発行 62,455 県の重要施策や課題、お知らせ情報等をわかりやすく伝える広報誌を発行する。</p> <p>県広報誌「滋賀プラスワン」の発行 A4判16ページ 年6回</p>
<p>県政放送費</p>	<p>83,634 (83,334)</p> <p>⊖ 83,634</p>	<p>1 テレビ・ラジオ放送 83,589 県政情報や安全・安心情報、滋賀の魅力を紹介する番組等をテレビ・ラジオで放送する。</p> <p>(1) テレビ（びわ湖放送） 82,318</p> <p>①県広報番組「テレビ滋賀プラスワン」 41,202 (週1回・20分 年30回 再放送あり)</p> <p>②毎日安心！5分でわかる暮らしの情報お届け事業 20,000 「しらしがテレビ」 (毎日・5分)</p> <p>③なるほど滋賀事業 12,800 (年4回・45分) 県民の滋賀に対する誇りと愛着を育み、自ら県内外に魅力を発信することを目的に、全国に誇れる滋賀の魅力や強みを分かりやすく解き明かす番組を制作し放送する。</p> <p>(2) ラジオ（FM滋賀） 1,271 「滋賀プラスワンインフォメーション」(月2回・5分)</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
一般広報費	40,737 (37,005) 諸 4,062 ⊖ 36,675	① 1 滋賀県公式ホームページの更新 10,000 誰でもホームページから容易に情報を取得できる環境を整備するため、滋賀県公式ホームページを改修し、使いやすさや、情報アクセスのしやすさの向上を図る。
県外広報活動費	20,200 (20,500) 国 10,100 ⊖ 10,100	① 1 滋賀の戦略的県外PR事業 20,200 滋賀の魅力を広め、認知度や好感度を高めるため、本県の魅力的な素材や旬の話題を取上げ、首都圏を中心とする県外の方々に対して、戦略的にターゲットに届くPR発信を行う。
ブランド推進費	234,589 (342,334) 国 32,899 財 1,836 諸 5,370 繰 1,800 ⊖ 192,684	1 滋賀・びわ湖ブランド推進事業 213,589 (1) 情報発信拠点運営事業 125,125 滋賀の魅力を継続的に発信するために整備した情報発信拠点「ここ滋賀」を運営する。 ② 滋賀の魅力体感創造事業 76,000 情報発信拠点「ここ滋賀」を通して、滋賀の魅力を体感してもらい、滋賀への誘引につなげる。 ③ 首都圏ネットワーク活用事業 12,299 滋賀ゆかりの人や企業のネットワーク、新たに滋賀とつながる人等を活用した首都圏での滋賀ファンの裾野拡大と営業活動の強化等を行う。

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【企画調整課】</p> <p>企画総務費</p>	<p>2,264,794 (2,269,574)</p> <p>財 4,176</p> <p>諸 2,231,558</p> <p>⊖ 29,060</p>	<p>1 地域総合整備事業費 2,226,000</p> <p>滋賀県土地開発公社が竜王岡屋地区で長期保有土地を活用して行う地域総合整備事業に必要な資金を貸し付けることにより、工業団地開発を推進する。</p>
<p>公共用地先行取得事業資金貸付事業費</p>	<p>6,224,000 (7,050,000)</p> <p>諸 6,224,000</p>	<p>1 公共用地先行取得事業資金貸付金 6,224,000</p> <p>滋賀県土地開発公社が行う公共用地の先行取得等に関する業務に必要な資金を貸し付ける。</p>
<p>広域行政推進費</p>	<p>194,474 (186,923)</p> <p>⊖ 194,474</p>	<p>1 関西広域連合負担金 181,421</p> <p>関西広域連合で実施する広域防災等7分野の事務などに係る経費について、所要の負担金を支出する。</p>
<p>新駅問題支援対策費</p>	<p>153,275 (142,438)</p> <p>財 763</p> <p>繰 151,880</p> <p>⊖ 632</p>	<p>1 東海道新幹線新駅地域振興支援交付金 151,880</p> <p>後継プランの実施に関する栗東市との合意に基づき、骨格道路をはじめとする基盤整備等に係る同市への支援を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
政策調整費	47,205 (35,510) 財 43 寄 26,194 〇 20,968	<p>① ② 1 滋賀の未来戦略推進事業 8,234 現行の基本構想の計画期間が平成30年度で満了するため、次期基本構想の策定を行うとともに、琵琶湖新時代に向けた政策アイデアを県民とともに検討し、その具現化を目指す。</p> <p>① ② 2 SDGsを活用した持続可能な滋賀づくり事業 8,062 SDGsに係る県民参加の裾野を広げ、各分野の実践者の連携を拡大するとともに、持続可能な社会を作るための国内外のモデルとなる取組の創出につなげる。</p>
【防災危機管理局】 地震対策費	14,328 (14,885) 諸 200 〇 14,128	<p>① ② 1 (仮称) 滋賀県地震防災プラン推進事業 3,487 平成29年度内に策定予定の(仮称) 滋賀県地震防災プランに基づき、大規模地震発生時における受援計画の策定、防災に関する県民意識調査および受援に必要な資機材の整備を行う。</p> <p>2 防災カフェ事業 4,086 災害についての研究や活動を行っている専門家等との交流を通じて、県民等の防災に関する知識や意識の向上を図る。</p> <p>3 地震対策強化支援事業 1,390 地域防災力の強化、災害発生時における的確な対応に資するため、市町および県民を対象とした各種研修を行う。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
原子力防災対策費	205,514 (191,096) 国 203,564 ⊖ 1,950	1 原子力防災対策実効性向上事業 1,387 実効性ある多重防護体制の構築を図るため、市町等との連携を強化するとともに、放射線実験教室、放射線・原子力防災セミナーや出前講座を開催し、リスクコミュニケーションを推進する。 2 原子力防災対策強化事業 55,181 原子力防災対策の実践力向上、環境放射線モニタリングの強化、職員の専門知識の向上を図る。 3 原子力防災対策の推進 148,946 モニタリング・通信システム、測定機器を運用・維持し、原子力防災活動資機材を整備する。
消防組織強化調整費	31,888 (26,308) ⊖ 31,888	1 地域を守る消防団応援事業 3,963 地域をあげて消防団を応援する機運を醸成し、消防団活動への理解の促進を図るため、「消防団応援の店事業」を実施する。 ② 全国女性消防団員活性化滋賀大会の実施 5,000 消防庁・(公財)日本消防協会・全国女性消防団員活性化滋賀大会実行委員会が主催する全国女性消防団員活性化滋賀大会に対し負担金を支出する。